



2019年7月29日

各位

会社名 株式会社大塚商会  
 代表者名 代表取締役社長 大塚 裕司  
 (コード番号 4768 東証第一部)  
 問合せ先 取締役兼常務執行役員  
 経営管理本部長 森谷 紀彦  
 (TEL. 03-3264-7111)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年2月1日の決算発表時に公表した2019年12月期(2019年1月1日～2019年12月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想

2019年12月期第2四半期累計連結業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	413,500	28,500	28,940	19,280	101 69
今回修正予想(B)	450,154	33,880	34,710	23,522	124 06
増減額(B-A)	36,654	5,380	5,770	4,242	—
増減率(%)	8.9%	18.9%	19.9%	22.0%	—
(ご参考)					
前期実績(2018年12月期 第2四半期累計)	389,863	27,178	27,868	18,791	99 11

2019年12月期通期連結業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	803,000	50,400	51,200	34,210	180 43
今回修正予想(B)	840,000	55,800	57,000	38,450	202 79
増減額(B-A)	37,000	5,400	5,800	4,240	—
増減率(%)	4.6%	10.7%	11.3%	12.4%	—
(ご参考)					
前期実績(2018年12月 期)	759,871	48,058	49,285	33,601	177 22

## 2. 修正の理由

国内経済は、全体としては緩やかな景気回復が続き、企業におけるIT投資は底堅く推移しました。当社はこのような環境下で、「オフィスまるごと」の方針の下、当社の提供できる商材やサービスを組み合わせ、お客様のニーズに沿った付加価値のあるソリューション提案を行うことで良好な市場の需要を捉えることに努めました。

その結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも当初予想を大幅に上回ることが想定されるため、第2四半期累計連結業績予想および通期連結業績予想を修正いたします。

なお、業績内容の詳細につきましては、第2四半期決算発表時（2019年8月1日を予定）にお知らせいたします。

(注) この資料に記載しております売上高および利益の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の売上高および利益は予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上